



テレワークフォーラム in 山形 2017

働き方改革を実現するために

参加費
無料

日時 2017年11月24日(金) 13:30~16:40

場所 東北芸術工科大学 本館3F(201号室)

対象 自治体関係者、一般企業の経営者層、ワーカーおよび自営業者、フリーランサー、専業主婦・主夫等、テレワークに意欲のある方々

定員 100名

主催/山形県デジタルコンテンツ協議会、
日本テレワーク学会、東北情報通信懇談会

共催/東北芸術工科大学

後援/総務省東北総合通信局、山形県、山形県商工会議所連合会
山形県商工会連合会、一般社団法人 山形県経営者協会

■フォーラムの趣旨

近年、テレワークが働き方改革の手法として注目されています。育児や介護、WLBなどを目的に東京の大企業などで普及しはじめています。また、テレワークを活用した移住やフリーランサーも増えており、テレワークによる地域活性化も期待されています。

山形県でも山形県庁や先進民間企業でテレワークが導入されています。ICTの導入、就労規則の整備、セキュリティの確保、人事考課などで工夫が求められます。また移住者とフリーランサーがコミュニティを作るコワーキングスペースが山形では多く設けられ、コミュニティはテレワークを活用した移住を促す存在になっています。本フォーラムでは、広くテレワークを活用した地域活性化について議論します。

■プログラム

13:30	開 会		
13:30	主催者挨拶	山形県デジタルコンテンツ協議会 会長	清野 伸昭
13:35	来賓者挨拶	総務省 東北総合通信局 情報通信部 情報通信連携推進課 課長	鈴木 勇人 氏
13:40	基調講演 1 「最新テレワーク社会」	東北芸術工科大学 企画構想学科 教授・ 日本テレワーク学会 学会長	松村 茂
14:10	基調講演 2 「山形県職員の在宅勤務制度の概要」	山形県 総務部 人事課 人事管理係長	齋藤 明紀 氏
14:40	休 憩		
14:50	パネルディスカッション		
	ファシリテーター	日本テレワーク学会 学会長	松村 茂
	パネリスト 1	山形パナソニック(株) 執行役員 管理センター担当	石原 信義 氏
	パネリスト 2	(株)エム・エス・アイ 執行役員 ソリューション推進営業部部长	穴戸 秀雄 氏
	パネリスト 3	(株)キャリアクリエイト 代表取締役	原田 幸雄 氏
	パネリスト 4	(株)デジコンキューブ 代表取締役・ 長井インキュベーションマネージャー	岩瀬 義和 氏
16:40	終 了		

テレワークフォーラム in 山形 2017 お申込み方法

■webサイトからの申込み http://www.archive.gr.jp/telework_yamagata2017

※お申込みは原則webサイトからのお申込みとさせていただきます。webサイトからのお申込みができない方は、以下のFAXでのお申込みを受け付けます。

■FAXでの申込み 023-627-5152

以下にご記入いただきFAXをお願いいたします。

お名前 (代表者名)			
団体・企業名			
役職名	電話番号		
メールアドレス			

▼2名以上でご参加の場合、代表者以外の方は下記へご記入ください。

お名前	役職名	メールアドレス

※本フォームから取得する個人情報は、フォーラムに関するご案内・ご連絡、参加登録のために利用します。個人情報を第三者に提供することはありません。